

IAUD Newsletter vol.14 第10号(2022年1月号)目次

1. 古瀬敏理事長より新年のご挨拶……………1
2. 第4回 Hello! TEAM EXPO 2025 Meeting 参加報告……………2
3. IAUD 国際デザイン賞 2021 プレゼンテーション/表彰式開催のご案内……………4
4. 第24回 UD 検定・初級オンライン開催のご案内……………5
5. IAUD 2022年1月の予定……………5



一人でも多くの人が快適で暮らしやすい UD 社会の実現に向けて 古瀬敏理事長より新年のご挨拶

明けましておめでとうございます。

2年前に始まった COVID-19、ワクチンの2回接種でそろそろ収まるのではないかと期待していたのですが、残念なことにそれをすり抜けるという変種のオミクロン株が世界各所で一気に広がりつつあって、まだ先が見通せない状況です。現時点では、わが国の感染者数はまだ抑えられていますが、市中感染が報告されつつあって、押さえ込むのはかなり難しい情勢のようです。ただ、症状は従前のもものと比べて穏やかそうという情報もありますから、新しい年の活動を希望とともにスタートできればと期待しています。



古瀬理事長

昨年の IAUD の活動について報告します。

まず IAUD 国際デザイン賞について。今回、若い世代のさまざまな試みを評価することを目指し、特別カテゴリーとして学生デザインチャレンジ部門を創設しました。学生デザインチャレンジ賞の対象は基本的に提案であり、実現されていることを問いませんから、斬新なアイデアが含まれていて、違った切り口が見えると思えました。

また、COVID-19 のために国際会議の開催の目処が立たないことから、オンライン会議を設定しました。とりあえずは COVID-19 に対処するための知恵を共有したいと考え、これまでにわかっている話題提供を軸として2021年2月に開催しました。今後の事態の進展に伴い、また新たなテーマを設定してオンライン会議を続けて開催したいと考えております。

UD 検定についてはオンライン化して、年内に何度か繰り返すことができました。国際的に広げることをめざして、日本語だけでなく英語での実施が可能かどうか、検討しています。

2025年に予定されている大阪・関西万博に関して、UDを全体に浸透させることをめざしており、TEAM EXPO 2025に加わっています。これについては別途報告がなされます。

以上、従前と比べるとなかなか思うように動けていませんが、それでも協議会としてできる限りのことを続けようとしております。会員各位のご助言とご協力をいただきながら、今年も前に進むつもりですのでよろしくお願い申し上げます。

2022年1月

一般財団法人 国際ユニヴァーサルデザイン協議会理事長 古瀬 敏

UD 社会を実現する共創チャレンジ事業を紹介

第 4 回 Hello! TEAM EXPO 2025 Meeting 参加報告



IAUDは、インクルーシブEXPOの開催と大阪関西がインクルーシブな街になることを目指します

2030年SDGsの達成とインクルーシブな社会構築に向けユニバーサルEXPO2025プロジェクト



国際ユニヴァーサルデザイン協議会 (IAUD)

提供できるリソース

人材：日本で最古で最大のUD推進団体。企業人・学識者など専門性の高い人材が参加しています。

技術・ノウハウ：これ迄隔年開催の8回の国際UD会議を通してUD研究の成果や実績の紹介等UDの敷衍を進めてきており、世界を代表するUD機構です。

ネットワーク：海外UD関連団体と連携、定期的に国際会議等情報交換や交流を行い、UD普及と実現を目指して世界規模で情報活動を推進しています。

創出・支援したい共創チャレンジ

“一人でも多くの人が快適で暮らしやすい”
UD社会の実現

- ・EXPO2025UDセミナー (2021.11.11に開催済み)
- ・お年寄りにやさしい施設の基準づくり
- ・UDハッカソン・アイデアソン
- ・子供UD現場教育プログラム (2021.3~7に実施 今後も継続)
- ・EXPO2025UD研究会
- ・EXPO2025UDタスクフォース
- ・夢洲万博博覧会UDアセスメント
- ・特別な配慮が必要な子供との意思疎通プロジェクト
- ・視覚障害者のためのEXHIBITION



「第 4 回 Hello! TEAM EXPO 2025 Meeting」に登壇する古瀬理事長

2025年に大阪で開催される「2025年日本国際博覧会(以下:EXPO2025)」の参加型プログラム「TEAM EXPO 2025」共創パートナーに認定されたIAUDは、2021年12月22日(水)に大日本印刷株式会社(東京都新宿区)で開催された「TEAM EXPO 2025」共創パートナーの交流を促進するイベント「第4回 Hello! TEAM EXPO 2025 Meeting」に参加しました。



このイベントはオンライン配信され、登壇した古瀬敏理事長はIAUDのこれまでの主な活動やEXPO2025に向けて検討しているUDに関するさまざまな事業を紹介しました。

今号のNewsletterでは当日の様子を報告します。

IAUDは「TEAM EXPO 2025」共創パートナー

「TEAM EXPO 2025」は、2025年4月13日から10月13日に大阪府夢洲(ゆめしま)で開催されるEXPO2025のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGs(国連が定める持続可能な開発目標)の達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり理想とする未来社会を共に作り上げる参加型プログラムです。

2021年3月に「TEAM EXPO 2025」を実現する「共創パートナー」に認定されたIAUDは、研究部会に新設された「EXPO2025 特別プロジェクト」が主体となり、



オンラインセミナー「ポストコロナ時代のユニヴァーサルな街づくり」の様子

EXPO2025 開催までに UD に関する研究活動を「共創チャレンジ」として実施しています。

そのキックオフイベントとして、2021年11月11日(木)にはオンラインセミナー「ポストコロナ時代のユニバーサルな街づくり～EXPO2025を見据えて～」を開催し、全国から約170人の参加を得ました。当日は有識者5名をお迎えして4つの講演とパネルディスカッションが行われ、ポストコロナ時代に求められる多様な生活者と共生する街づくりや新しいライフスタイルに関して貴重なお話があり、大変盛況のうちに終了いたしました。

※オンラインセミナー「ポストコロナ時代のユニバーサルな街づくり」開催報告は[こちら](#)をご覧ください。

※オンラインセミナー「ポストコロナ時代のユニバーサルな街づくり」開催報告を掲載したNewsletterは[こちら](#)をご覧ください。

ドバイ国際博覧会日本館の紹介

今回、IAUDが参加した「第4回Hello! TEAM EXPO 2025 Meeting」(共催:大日本印刷株式会社、大阪商工会議所、公益社団法人2025年日本国際博覧会協会)は、「TEAM EXPO 2025」の共創パートナー同士の交流や共創を促進するため定期的で開催されているイベントです。

第1部「2020年ドバイ国際博覧会及び日本館の紹介」では、日本館館長の安藤勇生氏と映像デザイナーの井口皓太氏より、現在開催中のドバイ万博の状況や日本館のテーマ「Where ideas meet (アイデアの出会い)」の紹介、さらには日本の多様なコンテンツを最新技術で魅せる展示空間の説明やEXPO 2025へつなぐ取り組みなどのお話がありました。

※日本館をオンラインでも体験できる特設サイトは[こちら](#)をご覧ください。



ドバイから日本館を紹介する安藤氏

IAUD 9つの共創チャレンジ

第2部「TEAM EXPO 2025 プログラム活動紹介」では、共創パートナー5団体(IAUD、日本経済新聞社、株式会社マクアケ、Peatix Japan 株式会社、先端教育機構事業構想大学院大学)から、共創パートナーとしての活動紹介がありました。

登壇した古瀬理事長は、初めにIAUDの設立経緯や国際会議、国際デザイン賞などこれまでの主なIAUDの活動を紹介しました。

さらに、“一人でも多くの方が快適で暮らしやすい”UD社会の実現のため、EXPO2025に向けてIAUDが検討している共創チャレンジ事業として、2021年11月に開催した「EXPO2025UDセミナー」や超高齢社会に向けてまちや建築物などのありようを提案する「お年寄りにやさしい施設の基準づくり」、IAUDが実施してきた「48時間デザインマラソン」を継続した「UDハッカソン・アイデアソン」、標準化ワーキンググループが推進してきた「体験型UD教育プログラム」を大阪府内の小・中学校で取り組み始めた「子供UD現場教育プログラム」、専門家を招いてUDに関わる事案を研究成果を関係部署に提言する「EXPO2025UD研究会」と「EXPO2025UDタスク



登壇した古瀬理事長

フォース」、バリアフリーを超えた普遍的な対応を目指す「大阪・関西万博 UD アセスメント」、
「特別な配慮が必要な子供との意思疎通プロジェクト」、五感で鑑賞できる展示方式を考える
「視覚障害者のための EXHIBITION」の 9 つを検討していると述べました。

SDGs 達成に貢献し理想の UD 社会を実現

今回のイベントでは、EXPO2025 に向けて IAUD が検討しているさまざまな共創
チャレンジ事業を多くの方々に紹介できました。

IAUD はインクルーシヴ EXPO の開催と大阪・関西がインクルーシヴな街になるこ
とを目指しており、これからも共創パートナーとして、SDGs 達成に貢献し理想の UD
社会を実現するための活動を実施してきます。

つきましては、今後も皆様のご協力・ご参加をどうぞよろしくお願い申し上げます。



オンライン開催！革新的な UD 活動を国際的に表彰

IAUD 国際デザイン賞 2021 プレゼンテーション/表彰式開催のご案内



2020 年 12 月にオンライン開催した「IAUD 国際デザイン賞 2020 プレゼンテーション/表彰式」の様子

持続的な共生社会の実現に向けた UD 活動の実践や提案を国際的に表彰する「IAUD 国際
デザイン賞 2021」のプレゼンテーション及び表彰式を、2022 年 1 月 28 日(金)19 時から 22 時
までオンラインにて開催します。

11 回目を迎える「IAUD 国際デザイン賞」は、これまでに国内外の優れた活動や製品が受賞
しております。表彰式も 2017 年度はドイツ・ミュンヘン、2018 年度はタイ・バンコクと海外でも開
催し、2020 年度は新型コロナウイルス感染症対策のため初めてオンラインで開催したところ、
世界 13 か国から約 170 人のご参加をいただきました。

今回はイスラエル、オーストラリア、タイ、ドイツ、ノルウェーなど世界 9 か国から 54 のエント
リーがあり、当日は「大賞」「金賞」「銀賞」「銅賞」及び新設された「学生デザインチャレンジ賞」
「未来への提案」の発表及び表彰式、受賞者によるプレゼンテーション、審査委員長からの講
評、さらには参加者全員によるオンライン新年会が行われます。

なお、情報保障として日英の同時通訳と日本語字幕(他言語は自動翻訳字幕)を配信しま
す。

参加希望の方は、所属、役職、氏名、連絡先メールアドレスを記載したメールを 2022 年 1 月
24 日(月)まで info@iaud.net 宛にご送付ください。参加費は無料です。1 月 27 日(木)頃に視聴ペ
ージの URL をご連絡します。

参加可能人数に限りがありますので、ぜひお早目にお申込みください。



在宅で好きな時に UD 資格習得

第 24 回 UD 検定・初級オンライン開催のご案内

IAUD は「第 24 回 UD 検定・初級」をオンラインで開催します。

初級検定は UD に関する基礎的な知識を学習する講習と力試し問題、検定試験(30分・50問)のセットです。実施期間中であれば、時間・場所を問わず講習から検定試験までを受けることができます。

問題はすべてオンラインで受講した講習内容から出題され、合否は検定試験終了後すぐに判定されます。

合格者には「UD 検定・初級 認定証」を発行します。名刺への記載も可能です。

申し込み受付は 2022 年 1 月 20 日(木)から 2 月 17 日(木)までです。この機会に是非、ご参加ください。

※「オンライン第 1 回 UD 検定・初級」開催報告を掲載した Newsletter は[こちら](#)をご覧ください。



「UD 検定・初級」オンライン講習画面

IAUD 2022 年 1 月の予定

月	火	水	木	金	土	日
10 成人の日	11	12 14:30～ 第 2 回ドバイ国際 アクセシブル観光 サミット 川原専務理事講演	13	14	15	16
17	18	19	20 第 24 回 UD 検定 初級申込受付開始 14:50～ 衣の UDPJ オンライン会合	21	22	23
24	25	26	27	28 19:00～ 国際デザイン賞 2021 プレゼンテ ーション/表彰式 オンライン開催	29	30
31						

次号は 2022 年 2 月上旬発行予定

特集: CM 字幕プロジェクト 字幕プレビュー会開催報告 / 第 2 回ドバイ国際アクセシブル観光サミット講演報告 ほか

一般財団法人国際ユニヴァーサルデザイン協議会
事務局: 〒225-0003 横浜市青葉区新石川 2-13-18-110
電話: 045-901-8420 FAX: 045-901-8417 e-mail: info@iaud.net